

句式整理 (L5-L12)

N→名词体言 A₁→形容词 A₂→形容动词V→动词 V る基本形；V₁第一连用形；V₂第二連用形；V₃未然形；V₄意志形

N ₁ は N ₂ です。	私は大学生です。
N ₁ は N ₂ だ。	今日は日曜日だ。
N ₁ は N ₂ ですか。	あなたは一年生ですか。
N ₁ は N ₂ ではありません。	彼女は留学生ではありません。
N ₁ は N ₂ ではない	これはカメラではない。
N ₁ は N ₂ で、N ₃ です。	私の故郷は北京で、歴史のある町です。
N ₁ は N ₂ じゃありませんか。	それは先生のじゃありませんか。
N ₁ は N ₂ が A です	北京は秋がとても短いです。
N はどうですか	学校の生活はどうですか。
N はどうでしたか。	昨日の映画はどうでしたか。
N は/が A です。	天気がいいです。
N は A ₁ くありません/N は A ₁ くない	天気はよくありません/天気はよくない。
N は A ₂ ではありません/N は A ₂ ではない	歌は得意ではありません/歌は得意ではない。
N ₁ に (には) N ₂ がある／いる。	教室には先生と学生がいます。
N ₁ は N ₂ にある／いる。	映画館は学校の近くにあります。
A ₁ く V	早く帰ります。
A ₂ に V	にぎやかになりました。
Nがほしい。	新しいパソコンがほしいです。
N ₁ はN ₂ より～	小説は映画より面白いです。
N ₁ よりN ₂ のほうが～	月曜日より金曜日のほうが忙しいです。
N ₁ はN ₂ ほど～ない	東京は北京ほど寒くないです。

N ₁ ほど A+N ₂ はない	重慶ほど山の多い町はありません。
(N ₁ の中では) N ₂ がいちばん～。	クラスで趙さんは背がいちばん高いです。
A ₁ くてA A ₁ く、A	安くて便利です。 キャンパスは広く、きれいです。
V ₁ ます／Vる	本を読みます／本を読む
V ₁ ません／V ₃ ない	コーヒーを飲みません／コーヒーを飲まない。
V ₁ ました／V ₂ た	家に帰りました／家に帰った。
V ₁ ませんでした／V ₃ なかった	お昼を食べませんでした／お昼を食べなかった。
V ₁ ましょう／V ₄ う (よう)	一緒に行きましょう／一緒に行こう。
V ₁ ましょうか／Vようか	一緒に行きしょうか／一緒に行こうか。
V ₁ ませんか	一緒に行きませんか。
V 1 ₂ て、V 2 ₂ て、V 3 ₂ ます/ました	朝起きて、ジョギングします。 歩いていきます。 用事があって、休みました。 私はゲームをして、彼は寝ました。
V ₂ ています／V ₂ ている	雨が降っている。 日本の留学生を知っています。 この本を持っています。
V ₂ ていました／V ₂ ていた	昨日テレビを見ていました。／見ていた。
V ₂ ていません／V ₂ ていない	最近運動していません／最近運動していない。
V ₂ ていませんでした／V ₂ ていなかった	小さい時野球をしていなかった。
V ₂ てから、V。	お金を入れてから、ボタンを押します。
もう V た	映画はもう終わりました／終わった。
まだ V ₂ ていない	まだ終わっていません／終わっていない。
V ₂ てください	日本語で言ってください。
V _{III} ないでください	タバコを吸わないでください。
V てはいけない/てはいけません	遅刻してはいけません。

Nができる	ギターができます／できる。
V ることができる	ギターを弾くことができる。
V ₁ る/V ₂ た+N (ときに)	ご飯を食べるとき、いただきますと言います。 ご飯を食べたとき、ごちそうさまと言います。
V ₂ ている/V ₃ ない+N (ときに)	勉強しているとき、音を出さないでください。
数量詞+V	2冊買います。／お茶を一杯飲みました。
Nになる/A ₁ くなる/A ₂ になる	1時になりました。／きれいになりました。
Nにする	私はお茶にします。
～を/がV ₁ たい	おいしいものが食べたい。
V ₄ う (よう) と思う	故郷へ帰ろうと思います。
V つもりです	旅行に行くつもりです。
V 予定です	日本へ留学する予定です。
～と思う	あの人はサラリーマンだと思います。 王さんも来ると思います。
～から、～	暑いから、窓を開けてください。
～ので、～	休みなので、デートしました。
～V こと	毎日努力することがいちばん大事です。
～について/～についての	日本語の文法について説明します。 日本の漫画についての本です。
～にとって	これは私にとって簡単です。
疑問詞+か	いつか遊びに来てください。 何か飲みますか。
N ₁ は言うまでもなく、N ₂ も～。	英語は言うまでもなく、日本語もできます。
決して～ない	決して忘れません。
あまり～ない	あまり好きではない。
ほとんど～ない	手紙はほとんど書きません。